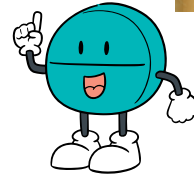


1年生で学校薬剤師の澤田先生による薬物乱用防止教室がありました

1月21日(火)6時間目、学校薬剤師の澤田先生をお招きして、薬物乱用防止教室をしていただきました。澤田先生から『薬物の乱用の意味、乱用されやすい薬物の種類、身体や脳への悪影響、薬物依存の怖さや最近話題の大麻を含んだ食べ物やオーバードーズについてなど薬物の危険性について』教えていただきました。その後、警視庁が配信している「大麻の誘惑」という動画を見ました。(YouTubeで「警視庁 大麻の誘惑」と検索したら見ることができます。)誘われ方や薬物に溺れていく様子がリアルで「動画を見て、今まで以上に危ないことがわかった。」との声がありました。また各クラスごとに薬物使用を誘われた時の断り方のロールプレイングを行いました。誘い役の人が、「一緒にやろう、やらないとかノリ悪いぞ」と言葉巧みに誘い「誘い方がしつこくて、断るのが大変だった」と言っていた人もいました。もしかしたら、今回ロールプレイングをしたような場面に遭遇するかも知れません。危険な場面に遭遇した時は、すぐにその場から離れましょう。また近づかないことも大切です。他人事とは思わず、自分だったらどうするのかを考えるいい機会にしてください。

みなさんの感想の一部を紹介します

- ・薬物がより良くないものだということが理解できる良い授業だった。
- ・薬物の依存性がすごすぎることに気づいた。
- ・薬物は、いろいろな大切なものを失う危険なものだと実感しました。
- ・現実やったら、もっとしつこく誘ってくると思うから、それを断れるようになっていたい。
- ・自分は、よく流れに流されやすいので、気をつけようと思った。
- ・大麻がすごく身近なものにもあると知ったから気をつけたいと思った。
- ・薬物は、危険だし法律で禁止されているから絶対にしないようにしようと思った。
- ・うまく断れないかもしれないが、もし誘われたときは今回学んだことを生かして逃げたいと思った。
- ・薬物がどれだけ危険か分かっていなかった自分が、この授業で薬物の危険を知ることができて良かったと思う。
- ・動画や澤田先生の話を聞いて、絶対危ない薬はやらないようにして、薬は書いてある分飲もうと思った。
- ・薬物の危険性もわかったし、断り方もわかった。
- ・ロールプレイングをやっているのをみたら断れそうだったけど、実際にやったら少し怖いなと思った。
- ・自分が薬物をするだけで他の人に迷惑をかけてしまうのを知って絶対に誘われても断ろうと思った。
- ・薬物は1度手にすると自分の人生を狂わせてしまうんだと改めて知った。



参考にして
ください

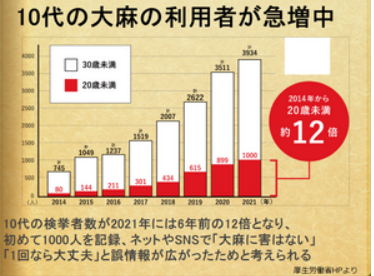
⚠️ 薬物に誘われた時の断り方 ⚠️

「1回だけでも乱用だよ」、「1度やってしまうと、抜け出せなくなるらしいですよ」
 「何が入っているかわからないし、やめとく。」、「興味ないから、いらないよ。」
 「自分は怖いからやらない。」、「親に怒られるし、やめとくわ。」、「法律違反だよ。」
 「そういえば、今日は用事あるの忘れてた。悪いけど、急がないと遅刻するし、帰るね。」

その他、何度も繰り返したり、表情や身振りをつけるとよりわかりやすいです。

断り方の4つのポイントとして、

- ①距離を取る・②逃げる・③自分を守る嘘ならOK・④大人に相談する



SNSでの薬物の誘いに注意!

このような投稿を見つけても誘いに乗らないようにして下さい。

- ◆ **大麻** 野菜/クサリキッド/ハッパ/グラス/チョコ
 (プロクローの絵) (はちみつ/の絵)
 - ◆ **覚醒剤** アイス/氷/シャブ/エススピード (アイスの絵) /氷の絵/
 - ◆ **MDMA** ハツ(「×」「罎」)タマ(「弾」「玉」)エクスタシー/
 - ◆ **△ロイソ** ベーチャイナホワイトジャンク
 - ◆ **コカイン** チャリ/自転車/チャリー/コークス/ノウクラック/
 - ◆ **有機溶剤(シンナー・トルエン)** アンパン
- 厚生労働省HPより抜粋